

## 第1号様式（第7条関係）

令和 元年 ●月 ●日

京都リサーチパーク株式会社  
代表取締役社長 小川 信也 様

所在地：京都市右京区嵯峨小倉山

名称法人又は個人名：京組紐 ひねもす

代表者職氏名：山田太郎 印

担当者氏名：山田小太郎

電話番号：075-xxxx-xxxx

E-mail：k-yamada@xxxx.jp

## 平成31年度（令和元年度）新文化産業就業支援事業費補助金交付申請書

平成31年度（令和元年度）新文化産業就業支援事業を別添計画書のとおり実施したいので、新文化産業就業支援事業費補助金交付要領に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

## 記

## 1 補助金交付申請種別

Aコース | 良質な雇用の条件を満たす正規雇用  
(補助限度額月額 8万円)

Bコース | 正規雇用  
(補助限度額月額 4万円)

2 補助金交付申請額 400,000 円

## 3 添付書類

(1) 事業実施計画書（別紙1）

(2) 事業費所要額調（別紙2）

(3) 事業収支予算書（別紙3）

&lt;別紙1&gt;

## 事業実施計画書

補助対象事業	<p>① <input checked="" type="checkbox"/> 新規雇用者への技術習得、スキルアップのために行う研修事業</p> <p>② <input type="checkbox"/> 新規雇用者への事業継承を見据えた後継者育成事業</p> <p>③ <input type="checkbox"/> ①及び②を実施</p>	
新規雇用者 又は 雇用予定者氏名	<p>氏 名：森田さえ</p> <p>年 齢：24歳</p> <p>性 別：女</p> <p>そ の 他：申請者と親族関係の有無 → 無</p> <p>※雇用を証明する書類（採用証明書又は採用計画書）を添付願います。</p>	
補助対象事業 の内容	<p>1、組紐の基礎的な製造技術の継承</p> <p>2、組紐を用いたアクセサリーの商品開発および新ブランドの立ち上げ</p>	
補助事業に従事 する指導者氏名	山田小太郎（*複数名いる場合はこちらに列記してください）	
指導者1時間当 たりの賃金単価  ※複数の指導者が担当 する場合はそれぞれに 記入すること	指導者氏名：山田小太郎	
	指導者の月所定賃金額（A） （※月々の賃金が定まってない場合、申請日直近の賃金額を記載）	280,000 円
	1カ月の平均所定労働時間数（B） （※1時間未満は切り捨て）	170 時間
	1時間当たりの賃金単価（A）／（B）	1,647 円／時間
実施期間	令和 元年 8月 1日 ~ 令和 元年 12月 31日	

※新規雇用者が複数の場合は人数分記入すること

&lt;別紙 1 - 1 &gt;

## 申請事業者(企業)の情報

主要な製造商品	(伝統産業分野： 京くみひも ) 伝統的な組紐、およびそれを用いた小物
資本金	1,000 万円
直近の売上額 (※平成 30 年度年間売上)	2,400 万円
従業員数 (内、常時雇用従業員数)	4 名
今回、新規雇用(予定)の理由	<p>これまで弊社は伝統的な組紐の製造をメインとしながら、その傍らでストラップなどの小物を展開してきました。しかし、昨今の時流もあり、帯締めを中心とした和装の世界だけではなく、より広いマーケットを視野に入れた事業の発展を考えています。</p> <p>今年度から雇用した森田さんは、美術大学で染織を専攻していたため、まず一つに我々が培ってきた組紐の技術を伝承していく目的で採用しました。(新規雇用は約 15 年ぶりです)</p> <p>また、それと同時に、彼女はファッションやデザインにも深く通じているため、組紐の技術を応用したアクセサリーブランドの立ち上げも任せていく予定です。</p> <p>この事業が形になっていけば、弊社にとって非常に大切なポジションとなると考えています。そのためにも、まずは時間をかけて基礎的な技術を伝える目的で、この度の交付を申請した次第です。</p>
新規雇用者へ予定している段階的な研修内容	<p>8 月：組紐製造の基礎的な技術習得に並行し、和装に関する知識の伝達など実施研修も行います。</p> <p>9 月：製造スピードの安定へシフトするような研修へ。並行して外部にてビジネスマナー講習を実施。</p> <p>10 月：技術習得の深度を見ながら、少しずつ特殊な織り方も指導していく</p> <p>11 月：技術習得と並行し、新ブランド立ち上げのための実施研修。</p> <p>12 月：新商品の試作のための製造指導、ブランディングの実例などを教えながら、製造のバリエーションを増やす。</p>

※御記入いただいた情報は審査にのみ使用し、当該事業以外には使用しません。

&lt;別紙2&gt;

## 事業費所要額調

(単位：円)

所 要 額 内 訳	計
<p>◆指導者1時間当たりの賃金単価×従事時間</p> <p>1,647円 × 80時間 = 131,760円 (8月)</p> <p>1,647円 × 70時間 = 115,290円 (9月)</p> <p>1,647円 × 70時間 = 115,290円 (10月)</p> <p>1,647円 × 50時間 = 82,350円 (11月)</p> <p>1,647円 × 50時間 = 82,350円 (12月)</p> <p>(※1円未満の端数切り捨て)</p> <p>(※1時間当たりの賃金単価の上限2,500円)</p>	527,040円
<p>◆補助対象事業の実施に要する経費 (例：ビジネスマナー・簿記・研修の実施や受講経費、講師謝金、研修参加費等)</p> <p>マナー講座   30,000円×2回=60,000円 (8月実施予定分)</p> <p><i>*外部への受講・依頼などが特にない場合は、空欄でも構いません。</i></p>	60,000円
合 計	587,040円

## &lt;別紙3&gt;

## 収支予算書

## &lt;収入&gt;

摘 要	金 額 (円)
補 助 金	400,000 円
負 担 金 <i>*自社・自己負担金を指します</i>	187,040 円
合 計	587,040 円

## &lt;支出&gt;

摘 要	金 額 (円)
指導料 (山田小太郎指導分)	527,040 円
経費	60,000 円
<i>*項目が複数ある場合は、 各項目ごとに列記してください。</i>	
合 計	587,040 円

## 雇用証明書

フリガナ	モリタサエ
新規雇用者	森田 さえ <span style="color: red;">㊟</span>
新規雇用者現住所	京都府京都市北区・・・
勤務先名称	京組紐 ひねもす
勤務先所在地	京都市右京区・・・
就業年月日	平成 31年 4月 2日 ～
勤務時間（月間平均）	155 時間
所定給与内額	月給 257,600 円

上記のとおり、雇用していることを証明します。

令和 元年 6月 15日

会社名：京組紐 ひねもす

㊟

代表者名：山田 太郎

㊟

住所：京都市右京区・・・

電話番号：075-xxxx-xxxx